

『うたの力』

「ここは歌も唄わん所なんやね」と時々つまらなそうに言うAさん。そんなAさんの言葉を聞き、歌の本を見ながら懐かしい童謡や歌謡曲を唄う時間が増えてきた今日この頃。

普段は「あの人どういう人？」と職員に愚痴をこぼしたり、時には大きな声で言い合いになる…。そんな利用者の皆さんですが、歌を唄うとなるとお互いに本を見せ合い、笑いながら話しをしたり同じ楽しい時間を過ごせる。うたの力って本当に凄いなど、改めて感じています。

はなえくぼ江南・南館 介護主任 A・T

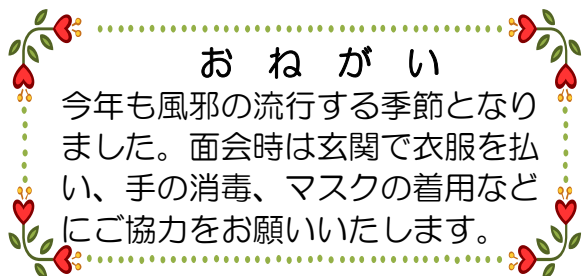
『職員のレベルアップ』

はなえくぼ江南では職員のレベルアップの為に「プロセスレコード」というものを取り入れています。利用者さんとの関わりの中で喜んでもらった場面、困った場面、怒らせてしまった場面など、印象に残っている場面を・利用者さんの反応・職員の対応・職員の感じたこと・その場面から考えられる事を項目毎に場面の流れに沿って記入し、振り返ることで利用者さんの新たな発見や職員の考え方が分かってきます。

安全でない所に安全はない。安心できない所に安心はない。を念頭に置き、いつまでも気心の知れた間柄で穏やかに暮らして欲しいと思っています。

はなえくぼ江南・北館 介護主任 T・T

はなえくぼ江南は、認知症のことで困っている人達の手助けが少しでもできる施設を目指しています。利用者さん、そのご家族の皆さんと職員がお互いに手を取り合っていたらと考えています。ご縁があって同じ屋根の下で寝食を共にさせていただくのですから、今居る利用者さんを守ることは当たり前です。それと同時にこれから利用をする(かもしれない)方々も守ってあげたいと考えています。困っている人には等しく手を差し伸べ、また多くの方々に支えていただく、その繰り返しの上に現在のはなえくぼ江南があるのです。



はなえくぼのホームページアドレスは [www.gh-hanaekubo.com](http://www.gh-hanaekubo.com) です。スタッフブログも随時更新しています。ぜひご覧ください。

『クリスマス会』

クリスマスプレゼントのかわりに、今年は輪投げ、釣りゲームで皆さんアイテムゲットです。流石は強者揃いだけあって、釣りゲームでは皆さん大物を難なく釣りあげニコニコ顔でした。絶対に釣り上げれないだろうと、スタッフがおもしろおかしく準備したインチキアイテムも不思議なことに釣り上げてしまいました。

クリスマス前からツリーを飾り、それを見ては「もうクリスマスか」と楽しみにしていた皆さんに、本当にプレゼントが贈られたのかもしれない。



『年末年始』

年末の餅つきではつきたてのお餅をいただいたり鏡餅を作り、正月に向けて気持ちを盛り上げます。正月三が日はお節料理やお雑煮、抹茶会に書き初めで新年をお祝いしました。以前に比べ上品で豪快さが足りず物足りなかった感じもしますが良い年越しが出来ました。



「何でも貸します〜」等CMソングを手がける歌手の森香さんが、はなえくぼ各ホームでコンサートを開催してくださいました。

『気持ちに寄り添う対応を』

ある利用申し込みで私が管理者になってから初めて利用を断ろうと思いました。認知症がまだ初期の段階であり病識もあるので、今いる利用者さん達を見て“将来の現実”を突きつけられショックを受けるのではないかと考えたからです。しかしご本人の希望やご家族の気持ちに押し切られ利用を開始しました。すると私の心配をよそに「私はここに来て良かったわ」との声が聞かれるようになり、ご家族からも「母はとてものはなえくぼ江南を気に入っていて安心している」との言葉を頂きました。“将来の現実”よりも“今の安心”が勝ることを学ばせて頂きました。

ご見学随時受付いたしております。お気軽にお問い合わせください。



グループホームはなえくぼ扶桑  
丹羽郡扶桑町大字柏森字辻田398  
(0587) 91-0110  
グループホームはなえくぼ江南  
江南市小杵町長者毛西132番地  
(0587) 52-3808

グループホームはなえくぼひくみ  
犬山市大字五郎丸字郷瀬川17番地1  
(0568) 68-8096